

# 東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	産業・デザイン	科目：	デザイン実習①	単位数：	3	指導学年：	2
使用教科書	無し	副教材	無し				

## 年間指導目標：

1年次に行った産業技術基礎にてもものづくりの基礎を学んだことを踏まえ、2年次では、各デザインの領域の基礎をデザイン実習Ⅰとデザイン実習Ⅱで学ぶ。本授業においては、デッサン表現・ビジュアルデザイン・コンピューターグラフィックスの3つの項目に分けローテーションして行う。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>物体の捉え方と図法に則った表現方法の習得。</li> <li>視覚伝達の基礎と応用技術の習得と表現法。</li> <li>コンピューターを使った視覚伝達技術の習得。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な図法、描画法を理解し、アートワーク、デザインワークに応用できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現のために必要であることを理解し、意欲をもって基礎的な知識と技能の習得に取り組み、作品制作に活かしている。</li> </ul>

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期	中間 考査	○デッサン表現 ・静物デッサン 素材差の表現 ○ビジュアルデザイン ・オリジナルフォントをデザインし、テーマに沿った画面を構成する。 ○コンピューターグラフィックス ・イラストレーターを使いピクトグラムデザイン	(知)	レタリング及びタイポグラフィーの基礎知識を学び、また、文字のエレメントや種類を理解する。		○		○	○	18
			(思)	レタリングの趣旨を理解して、骨格文字やスペーシング、拡大視写に取り組む。		○		○	○	
			(態)	積極的に意欲的に取り組んでいる。また、丁寧に作品に取り組む姿勢が身についている。		○		○	○	
1 学期	期末 考査	○デッサン表現 ・静物デッサン 素材差の表現 ○ビジュアルデザイン ・オリジナルフォントをデザインし、テーマに沿った画面を構成する。 ○コンピューターグラフィックス ・イラストレーターを使いピクトグラムデザイン	(知)	レタリング及びタイポグラフィーの基礎知識を学び、また、文字のエレメントや種類を理解する。		○		○	○	18
			(思)	レタリングの趣旨を理解して、骨格文字やスペーシング、拡大視写に取り組む。		○		○	○	
			(態)	積極的に意欲的に取り組んでいる。また、丁寧に作品に取り組む姿勢が身についている。		○		○	○	

